



H コマンド

この章では、H で始まる Cisco NX-OS マルチプロトコル ラベル スイッチング コマンドについて説明します。

holdtime

ラベル配布プロトコル (LDP) セッションがセッション ピアからの LDP メッセージがない状態で維持される時間を設定するには、**holdtime** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

holdtime {*seconds* | **infinite**}

no holdtime

構文の説明

<i>seconds</i>	秒単位の保持時間。指定できる範囲は 15 ~ 65535 秒です。
infinite	LDP セッション保持時間を指定します。

デフォルト

180 秒

コマンドモード

LDP コンフィギュレーション モード

サポートされるユーザロール

network-admin
vdc-admin

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.2(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、MPLS Services ライセンスが必要です。

例

次に、セッション ピアからの LDP メッセージがない状態で LDP セッションが維持される長さの例を示します。

```
switch(config)# mpls ldp configuration
switch(config-ldp)# holdtime 30
switch(config-ldp)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
mpls ldp configuration	マルチプロトコル ラベル スイッチング (MPLS) ラベル配布プロトコル (LDP) を設定します。